

協力平

学校組合立牧之原小学校

学校だより No.1

令和6年4月17日



重点目標 **みんな幸せ** ～勇気と優しさがあふれる学校～

『幸せ(Well-being)』へのスタート

子供たちを歓迎するかのように荒天が好天となった入学式、表情豊かで元気な1年の様子に私自身も元気をもらいました。1年生には「たくさん、お話をしましょう。ありがとうやごめんなさいも言いみんなと仲良くしていきましょう。」と話しました。

あけて次日の朝、通勤時のラジオ番組は、「失敗した時に謝れますか、それとも。」というテーマで聴者が意見を投稿していました。その中、「以前は謝れなかったが、子供ができ、子供に『謝ることは大切なことだ。』と教えるようになってから、自分も素直に謝れるようになった。」というお父さんの意見を聞き、「子供って、大人を変える力をもっているんだな。」と感心しました。

その日は、1日出張だったため、子供たちが帰宅する頃に帰校したのですが、教頭から怪我の報告がありました。1年生が恵みの森で遊んでいたところ、落ちていた枝を投げた子がいて、その枝があるお子さんの脛の上に当たってしまった、というものです。保健室で応急処置をした後、御家族に病院に連れて行っていただくところまで学校職員が対応したという所までの報告でしたが、職員の動きにも感心したところがありました。まず、教頭は、枝が落ちていた環境が投げってしまうという行動につながると考え、早速目立つ枝を拾ったそうです。学級担任は、投げってしまった子がこれから同じようなミスをしなないようにと心に落ちるような話をしたそうです。

その後、枝を投げってしまった子の御家庭から連絡があり「お子さんが帰宅後すぐに自ら失敗したことを話したこと。御家族が、お子さんを伴い、けがをした子の御家庭に謝罪に向かいたい。」旨の話を担任にしてくださいました。けがをした子の御家庭からは、けがの様子とともに、相手の方の申し出に、「そこまでしてくれなくてもよい」というお返事をいただいたとの報告もあり、本当にありがたく思いました。

本年度の重点目標は《みんな幸せ～勇気と優しさがあふれる学校～》です。昨年まで、勇気と優しさを行動にすることを頑張ってきた子供たちを更に前進させるため、“相手のことを考えた勇気や優しさ”を重視します。そのためには、「弱さも含めて自他を受け入れる」という人間力が必要です。学校だけでは育てられないこの豊かな心は、地域の皆様や保護者の皆様の御協力無くては育てられません。けがという残念な出来事ではありましたが、すでに子供たちを導いてゆく素地があることを実感し、「誰もが幸せを感じる学校」づくりに向け、励んでいこうとあらためて強く思いました。

校長 岡澤知彦

職員紹介

よろしくお願いいたします。

職名	氏名
校長	岡澤 知彦
教頭	石間 郁代
教務主任	中村 陽子
かがやき1組担任	吉田めぐみ
かがやき2組担任	増田 昌巳
1年1組担任	石原 有紗
2年1組担任	市川 直香
3年1組担任	東谷 大樹
4年1組担任	杉浦奈津美
5年1組担任	塚本 崇人
6年1組担任	飯塚 明弘
養護教諭	鈴木扶美子
事務主任	面村 円
非常勤講師	佐野 仁美
市事務職員	榛地 倫子
市学習支援サポーター	吉本 直美
図書館司書	山本裕紀子
理科支援員	齋藤 守
大学院派遣	坂本 陽一
ALT	John Oro
スクールサポートスタッフ	戸塚 昇
スクールカウンセラー	橋本 清美
スクールソーシャルワーカー	川村 夏子
CSディレクター	立花 優子



日	曜	5月の行事予定	給食
1	水	お茶つみ予備日	○
2	木	お茶つみ予備日	○
3	金	●憲法記念日	
4	土	●みどりの日	
5	日	●子どもの日	
6	月	●振替休日	
7	火	交通安全教室（1,2年）	○
8	水		○
9	木		○
10	金	学校運営協議会①AM	○
11	土		
12	日		
13	月		○
14	火		○
15	水	1,4年心電図 4年生活習慣病検診 ひまわり畑の整備AM	○
16	木		○
17	金	芸術鑑賞	○
18	土	リサイクルコンテナ 回収 18~26日	
19	日		
20	月	委員会活動	○
21	火	内科検診 なかよし号	○
22	水	5年体力テスト ひまわり号	○
23	木	4年自転車教室 内科検診	○
24	金		○
25	土		
26	日		
27	月	リサイクルコンテナ撤去	○
28	火	読み聞かせ	○
29	水	集団下校	○
30	火	避難訓練	○
31	水		○

学校携帯電話：090-6617-5663
休日の緊急連絡はこちらにお願いします。